



東京日々新聞

七百五十二號



臺灣の諸

蕃悉く

吾が軍門

小降せしむ

中へ獨り牡丹社

の土人けと遠く山林

深莽の裡へ逃入り出

ざりしと全軍大擧いで二方より

進撃其山々を焼立々とい彼を身と潛る地を

して前へ帰順の酋長等と謀りて紀元二千五百

三十四年七月第一日本營へ未つゝ罪を謝し

真小降伏しつゝより藩地は多し

静謐あり這征臺の此島の開化あり

進多る初階といふ

轉々史記と録



一萬齋
芳幾画

具足屋 渡辺彫

